独教研第１４８号
令和３年５月２８日

各都道府県知事　殿

独立行政法人教職員支援機構
理事長　荒　瀬　　克　己

令和３年度学校安全指導者養成研修の実施について（依頼）

平素より、教職員支援機構の研修事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和３年度の標記研修については、別添実施要項のとおり実施します。

ついては、受講者の推薦がある場合は、貴管下の私立学校分を取りまとめの上、様式１「推薦名簿」を、令和３年６月３０日（水）までに、電子メール（宛先：kk2@ml.nits.go.jp）にて御提出ください。

なお、実施要項等は、当機構 Web ページ（https://www.nits.go.jp/training/102/014.html）よりダウンロード可能となっております。

岩手県
-3.6.-1
学第　号

（問合せ先）
独立行政法人教職員支援機構　つくば中央研修センター
研修プロデュース室（山城、大友）
TEL:029-879-6635,6631（平日 8:30～17:15）
FAX:029-879-6645　E-mail:kk2@ml.nits.go.jp

［様式1］

令和3年度学校安全指導者養成研修　受講者推薦名簿

（機関等名）

氏　名	フリガナ	年齢（※）	性別	所　属				メールアドレス（注5）	備考
				名　称	職　名	郵便番号	所在地		

《担当者》

氏名	所属機関・課等	所属郵便番号	所属住所

電話番号	ファックス番号	メールアドレス

『注意事項』

1　提出された受講者推薦名簿は、教職員支援機構における研修及び調査研究事業の範囲で使用します。

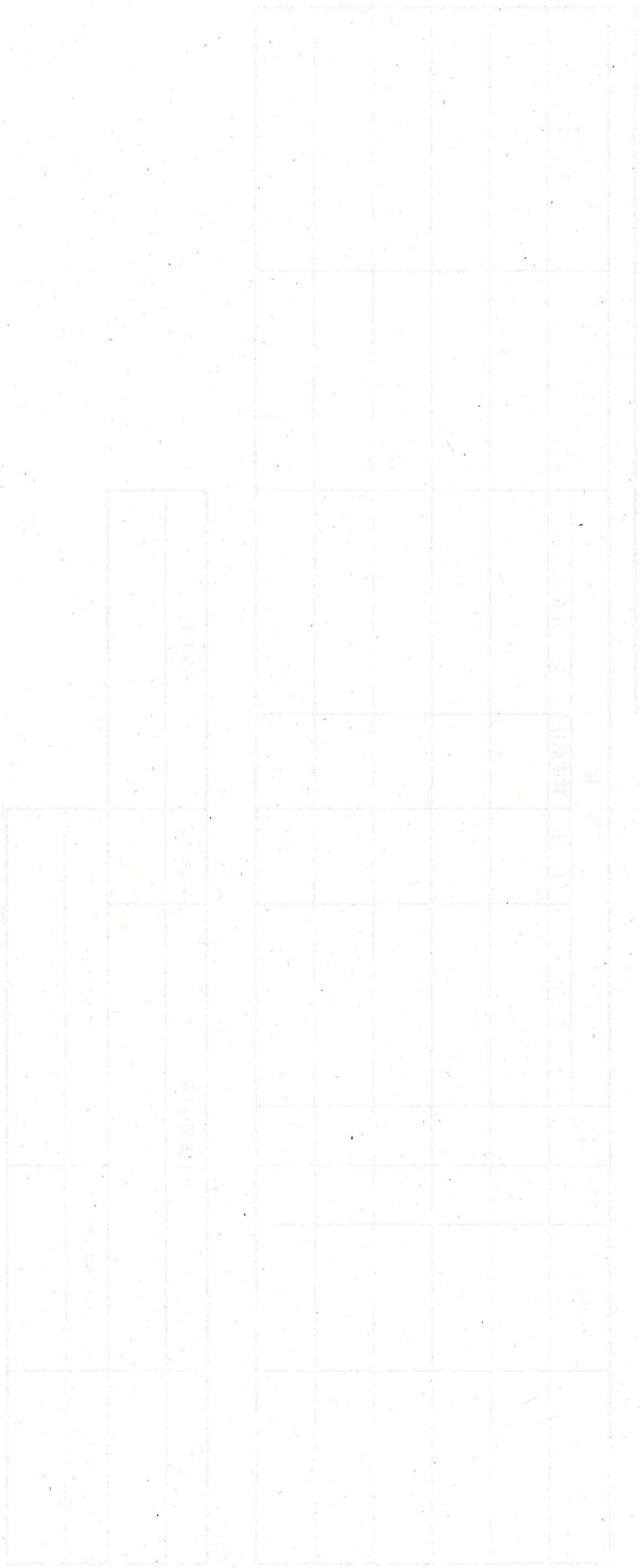
2　この用紙は、各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦事務には使用しないでください。（各都道府県・指定都市教育委員会は研修情報登録システムを使用してください。）

3　中核市教育委員会においては都道府県教育委員会に対する連絡に、私立学校においては都道府県知事部局に対する連絡に、それぞれ使用してください。

4　本様式は、教職員支援機構Webページ（https://www.nits.go.jp/training/102/014.html）よりダウンロードしてください。

5　受講確認や、システム上で提供できない形式の資料を提供する場合等に使用します。できるだけ添付ファイルの受信が可能なアドレスを記載してください。

※年齢は、令和4年3月31日現在で記入してください。



令和3年度学校安全指導者養成研修　実施要項

1　目　的

各地域・学校において児童生徒等の安全の確保が図られるよう、学校安全における三領域（生活安全・交通安全・災害安全）に関し、必要な知識等を習得させ、各地域における研修講師等として、１）学校安全に関する諸課題の改善に専門的知見を活用し、組織的な取組を推進する力、２）学校、地域において教職員の専門性向上を推進する力、を発揮し、指導・助言等を行うことのできる指導者の養成を図る。

2　主　催　　独立行政法人教職員支援機構

3　共　催　　文部科学省

4　期　間

受講者は、令和３年８月２日（月）から令和３年８月３１日（火）までの期間中、任意の３日間を選択して受講する。

5　実施方法　　学習管理システムを用いたオンライン研修

6　配 信 元　　独立行政法人教職員支援機構　つくば中央研修センター
〒305-0802　茨城県つくば市立原３番地

7　標準定員　　２００名

※　標準定員は設定しているが、推薦人数に上限は設けない。

8　受講者

（１）受講資格

①　都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準ずる者

②　幼稚園の園長、副園長、及び小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭、養護教諭等であり、各学校や当該地域において本研修の内容を踏まえて指導的な役割（研修の企画・立案・実施・評価等を含む）を果たす者

③　当機構の修了証書をもって単位認定を行う（予定を含む）教職大学院の学生（教職経験のある者に限る）

※　「第５次男女共同参画基本計画」（令和２年１２月２５日閣議決定）を踏まえ、本研修における女性教職員の割合を１０％以上とすることを、当機構として目標としている。女性の積極的な推薦について配慮すること。

（参考：令和２年度‥２４．９％、令和元年度１３．２％）

（２）推薦人数

都道府県・指定都市・中核市等ごとの推薦人数に、制限は設けない。

（３）推薦手続

推薦期限は、令和３年６月３０日(水)とする。

各都道府県・指定都市教育委員会においては推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」によ

り推薦を行う。

中核市教育委員会においては、[様式１]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修情報登録システム」により推薦を行う。

私立学校においては、都道府県知事部局に連絡し、都道府県知事部局が、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式１]により推薦を行う。

国公立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構及び教職大学院を置く各大学においては、各機関の担当部局が取りまとめの上、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式１]により推薦を行う。

（４）受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。

９　研修内容

日程表は「別紙１」のとおりとし、受講者は研修終了後に「課題レポート」を提出する。なお、「課題レポート」の様式、提出方法等については、受講決定時に別途連絡する。

10　事前課題

（１）研修成果活用計画書の作成

受講者および所属長は事前に「研修成果活用計画書」を作成し、提出すること。なお、様式、提出方法等については、受講者決定時に別途連絡する。

（２）その他の事前課題

その他の事前課題がある場合は、受講決定時に別途連絡する。

11　研修成果の活用

本研修は、受講者の研修成果を各学校や当該地域で活用することが前提としている。そのため、研修終了後、１年程度の期間を経た後に、研修成果の活用状況（研修企画、研修講師、他校訪問等）についてのアンケート調査を実施する。推薦者は、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の配慮をすること。

12　その他

（１）すべての講義を受講し、「課題レポート」を提出した受講者には、修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。

（２）本研修は、学習管理システム「学びばこ」（(株)テクノカルチャー）を用いて研修を配信するものである。なお、「学びばこ」は専用のソフトウェアやアプリをダウンロードする必要がなく、対応するブラウザであればスマートフォン等の端末からも受講可能である。

（３）システム上は時間・場所を問わずに視聴可能であるが、受講者が研修に専念できるよう、推薦者には適切な受講環境及び研修時間の確保等、特段の配慮をお願いする。

（４）本研修の受講に際し、特別な配慮が必要な者（障害、持病等）を推薦する場合には、事前に当機構に相談すること。

令和3年度学校安全指導者養成研修　日程表

	9:00										16:00
1日目	開講にあたって	（第1講）講義「学校安全の現状と課題」		リフレクション	昼休憩	（第2講）講義「発達の段階に応じた効果的な教育と組織活動①」		リフレクション			
		学校安全の現状と課題	学校安全の考え方			生活安全	交通安全				
2日目	（第3講）講義「発達の段階に応じた効果的な教育と組織活動②」			リフレクション	昼休憩	（第4講）講義「学校事故事例報告」			リフレクション		
	災害安全	学校事故対応				不審者対応	救命措置	災害発生時の対応			
3日目	（第5講）講義「学校の危機管理体制と想定外の状況における危機管理の在り方」			リフレクション	昼休憩	（第6講）講義「学校安全の推進と研修成果の活用」			リフレクション	閉講にあたって	
	危機管理体制の現状と課題	想定外の状況における危機管理の在り方				学校安全の組織的な推進体制	研修成果の活用				

※「リフレクション」とは、講義内容について、自身の教育実践を振り返りつつ理解を深める、個人演習の時間です。

※午前・午後ともに、講義・演習とリフレクションで150分で構成しています。適宜、休憩を入れながら受講して下さい。

事　務　連　絡
令和３年５月２８日

令和３年度学校安全指導者養成研修
受講者推薦担当課　御中

独立行政法人教職員支援機構
つくば中央研修センター

受講者の推薦に当たって（依頼）

研修受講者の推薦に当たっては、下記のとおり御配慮をいただきますよう、お願いします。

記

１　研修成果の活用について

実施要項でもお知らせしたとおり、当機構が実施する研修は、受講者本人のスキルアップのみを目指すものではなく、本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校等への指導・助言等が受講者により行われることを目的としています。

これらの趣旨を御理解いただき、各学校や当該地域において研修成果を御活用いただける方の御推薦をお願いします。

また、各推薦者におかれましては、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の御配慮をいただきますよう、併せてお願いします。

２　適切な受講環境の確保について

本研修は、学習管理システム「学びばこ」（(株) テクノカルチャー）を用いて研修を配信するオンライン研修です。

「学びばこ」は専用のソフトウェアやアプリをダウンロードする必要がなく、インターネット環境と対応するブラウザがあれば、スマートフォン等の端末からも受講可能です。

システム上は時間・場所を問わずに視聴可能ですが、受講者が研修に専念できるよう、推薦者には適切な受講環境及び研修時間の確保等、特段の配慮をお願いします。

（問合せ先）
独立行政法人教職員支援機構　つくば中央研修センター
研修プロデュース室（山城、大友）
TEL:029-879-6635,6631（平日 8:30～17:15）
FAX:029-879-6645　E-mail:kk2@ml.nits.go.jp